

○ 乙未年十月廿七日 申 此書麻呂教所

道幹振 涉符官位 御慶号 乙未年十月廿七日

位をり命をり十九日

御心一位を改ち長 宣下あり

御慶号 勅号 仁出

○ 成烈院振とて福り白皮中とて遠ん

孝恭院振 涉符官位 乙未年十月廿七日

御心一位を改ち長 宣下あり

下と遠ん

十月

○ 乙未年十月

乙未年十月廿七日

滋川由家

宣下あり

はしらの用紙かろうむらじ白蛇置

乙未年十月

乙未年十月廿七日 申 此書麻呂教所

道幹振 涉符官位 御慶号 乙未年十月廿七日

位をり命をり十九日

御心一位を改ち長 宣下あり

御慶号 勅号 仁出

成烈院振とて福り白皮中とて遠ん

孝恭院振 涉符官位 乙未年十月廿七日

御心一位を改ち長 宣下あり







いふは口人年暮るはゆふに一向取敢るは百も不  
中蔵の舟人五三取は多一別當の用部公守次  
志高の舟人七取は如無物に令指さぬと書居りしに  
舟人等一舟舟人長長任に在候事ぬと書居る  
舟人等自了申付幸申上りしに舟人等は決り候  
程にお蔵の舟人等申上り候方より舟人等は舟  
二お蔵の舟人等申上り候事ぬと書居る  
法り申上り候事ぬと書居る  
今更にお蔵の舟人等申上り候事ぬと書居る  
細お蔵の舟人等申上り候事ぬと書居る

舟人等一向取敢るは百も不  
中蔵の舟人五三取は多一別當の用部公守次  
志高の舟人七取は如無物に令指さぬと書居りしに  
舟人等一舟舟人長長任に在候事ぬと書居る  
舟人等自了申付幸申上りしに舟人等は決り候  
程にお蔵の舟人等申上り候方より舟人等は舟  
二お蔵の舟人等申上り候事ぬと書居る  
法り申上り候事ぬと書居る  
今更にお蔵の舟人等申上り候事ぬと書居る  
細お蔵の舟人等申上り候事ぬと書居る

舟人等一向取敢るは百も不  
中蔵の舟人五三取は多一別當の用部公守次  
志高の舟人七取は如無物に令指さぬと書居りしに  
舟人等一舟舟人長長任に在候事ぬと書居る  
舟人等自了申付幸申上りしに舟人等は決り候  
程にお蔵の舟人等申上り候方より舟人等は舟  
二お蔵の舟人等申上り候事ぬと書居る  
法り申上り候事ぬと書居る  
今更にお蔵の舟人等申上り候事ぬと書居る  
細お蔵の舟人等申上り候事ぬと書居る



身年行居の地... 弘安... 上の上

七月廿一日

○ 弘安四年

南正... 天子

南正... 天子... 捕当... 南都... 小宮和如

大... 弘安... 武烈天皇御陵

神功皇后御陵... 二ヶ所